

(様式 3 : 全対象事業共通)

平成 29 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	①御前崎市エネルギービジョン策定事業 ②エネルギー教育事業
補助事業者名	御前崎市
補助事業の概要	①エネルギーのまちとして、地域の特性を踏まえた再生可能エネルギーの導入促進やエネルギー構造高度化に伴う地域産業の振興、エネルギー教育・学習の促進等のエネルギー政策の基本方針を定める『御前崎市エネルギービジョン』を策定した。 ②太陽光パネル付きミニカー17台及び風力発電の模型6台等を教材として購入し、市内の小学校において再生可能エネルギーについて考える機会を提供するエネルギー授業を実施した。
総事業費	①4,993,084円 ②1,000,890円
補助金充当額	①4,993,084円 ②1,000,000円
定量的目標	①『御前崎市エネルギービジョン』を市ホームページ等に掲載し、市民に周知することにより、エネルギー構造高度化に対する市民意識の向上を図るとともに、同ビジョンの各種施策を実施することにより、エネルギー構造高度化に対する理解促進を図る。 ②太陽光パネル付ミニカーを用いた再生可能エネルギーについての授業を、市内5小学校の4年生300人を対象に実施、また、パネルを用いたエネルギー学習を小学校6年生285人と中学校3年生335人を対象に実施し、小中学生のエネルギーについての理解向上を図る。
補助事業の成果及び評価	①市のエネルギー政策の基本方針を定める『御前崎市エネルギービジョン』を策定することにより、今後の具体的な施策の方向性を示すことができた。市ホームページに同ビジョンを公開し、市民及び企業等に周知することにより、エネルギー構造の高度化及び転換にかかる理解促進を図ることができる。

	<p>②本事業により購入した教材を使用した授業を実施することにより、児童・生徒の再生可能エネルギーに関する興味・関心や見方・考え方を膨らませることができた。特に、市内5小学校の4年生264名に対して、太陽光発電及び風力発電の仕組みについて理解を深めることができた。</p>	
<p>補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)</p>	<p>契約（間接補助）の目的</p>	<p>①エネルギービジョン策定に係る業務支援 ②エネルギー教育用教材の購入</p>
	<p>契約の方法</p>	<p>①指名競争入札 ②随意契約</p>
	<p>契約の相手方（間接補助先）</p>	<p>①一般財団法人 電源地域振興センター ②株式会社 ミヤムラ</p>
	<p>契約金額（間接補助金額）</p>	<p>①4,714,200円 ②1,000,890円</p>
<p>来年度以降の事業見通し</p>	<p>『御前崎市エネルギービジョン』に定めた将来像や基本方針の実現に向けた具体的展開のため、同ビジョンに定めた各種取組について事業化可能性調査を実施し、本市のエネルギー構造高度化に資する取組の事業化を目指す。</p>	

(様式 3 : 全対象事業共通)

平成 29 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	太陽光発電設備設置事業（家庭医療センター）	
補助事業者名	御前崎市	
補助事業の概要	御前崎市家庭医療センター『しろわクリニック』に、20kW の太陽光発電パネル及び 20kWh の蓄電池を設置した。併せて、待合室に理解促進のための表示モニターを設置した。	
総事業費	38,372,400 円	
補助金充当額	24,000,000 円	
定量的目標	再生可能エネルギーについての理解促進パネルを待合室に設置し、年間約 4,800 人の診療所利用者に理解促進を行うことにより、エネルギー構造高度化に対する市民意識の向上を図る。	
補助事業の成果及び評価	<p>本事業により、太陽光発電パネル及び蓄電池を設置し、電灯及びコンセントへ供給するとともに、日照のない時間帯には蓄電池の電源を供給し、循環的利用の高度化を図ることができた。更に、災害時等の緊急時には、バックアップ電源である非常用発電機に加え、太陽光発電による蓄電池の電源を活用することが可能となった。</p> <p>また、待合室に理解促進のための表示モニターを設置することにより、利用者のエネルギー構造高度化・転換に対する理解を促進することができた。</p>	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 （※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載）	契約（間接補助）の目的	太陽光発電パネル及び蓄電池の設置
	契約の方法	一般競争入札
	契約の相手方（間接補助先）	株式会社 榛原電業
	契約金額（間接補助金額）	38,372,400 円
来年度以降の事業見通し		